

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月21日

事業所名 放課後等デイサービスセンター うみねこ塾

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		個別活動のスペースのほか運動用のスペースも確保しています。	
	2 職員の配置数は適切である	6			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	3		バリアフリー化の早急な対応は難しいですが、利用者が安全に活動できるよう配慮してまいります。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6		個々の課題や支援上の課題などその都度情報を共有を行いながらその都度話し合っています。	職員の意見や意向を拾い上げより良い支援ができるよう業務改善を進めてまいります。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		今年度より茶話会、参観週間を実施いたしました。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6		HPでの公表及び文書にて保護者へお知らせしております。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6		第三者委員への事業報告を行い、意見や助言をいただいております。	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		事例検討を含めた内部研修を行い、知識、支援の向上に努めました。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6		保護者との面談や学校との情報共有を通して課題、ニーズを把握し計画作成を行います。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	2	アセスメントシートを作成し、それをもとに利用者の状況を把握していきます。	標準化されたアセスメントツールの導入を検討してまいります。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	6		個別活動や集団活動の立案を話し合っています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		外部講師を招いて各種教室や個別活動、集団活動を行うほか、今年度からは「おはなしの日」(読み聞かせ)を実施しております。	今後も活動プログラムが固定化しないよう利用者の状況、課題を踏まえ活動内容を検討してまいります。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6		平日、休日の活動設定のほか、長期休みには行事も実施しております。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6		個別活動のほかに週替わりの集団活動を実施しております。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		開始前にその日の利用人数、支援内容、予定を確認しております。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		その都度活動内容や支援状況について共有を図っています。	今後も日誌等を活用し情報共有に努めます。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		ケース記録を作成し個々の成長や行動の変化をもとに支援を考えております。	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6		半年に一度モニタリングを行い計画の見直しを行っています。		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6		自立支援、創作活動、余暇の提供を組み合わせ支援を行っております。		
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6		主担当の者が出席しています。		
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6		その都度学校との連携を取り合い情報を共有しております。		

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			相談支援事業所を通して情報提供を行っております。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1		必要に応じて専門機関との連携を図りながら支援を行っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある				今後は交流等の実施に向けて検討を行います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している				協議会への参加は行っておりません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		サービス提供記録のほか、お迎え時必要に応じて利用者の状況を伝え、理解を図っています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6			今後もペアレントトレーニングや動機付けといった専門的支援ができるよう研修を行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		契約時に説明を行っております	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		相談時に助言や提案を行っております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6		第三者委員の設置及び苦情受付体制を整備しております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		HPの更新と通信の発行を通して活動の様子を定期的に発信しております。	
	35	個人情報に十分注意している	6		契約時に個人情報の使用について同意書記入他、外部への写真などが出ることについては個別に確認を行っております。	今後も個人情報の取り扱いについて十分に注意してまいります。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		連絡帳のほか、お迎えの際保護者に当日の様子をお伝えしております。	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6		実習生を受け入れるなど地域の福祉人材の育成に努めております。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6		各種想定に対してマニュアルを作成しております。そのほか緊急配信メールの体制を取っており保護者あてに緊急時の配信メール配信を行いました。	茶話会などを通しマニュアルの周知に努めてまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		定期的に各種想定避難訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		虐待防止委員会を設置し、所内研修で虐待防止について周知を行っております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		身体拘束適正化マニュアルを整備しております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6		保険調査書にアレルギーの記載をもらっています。また、年度当初に職員間での情報共有を行っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		ヒヤリハット事例を作成し、職員と共有、対策を協議しております。	

